

(様式4－2)

## 1. 林業経営者名簿

登録番号	登録年月日 (登録変更年月日)	商号又は名称	代表者氏名	主たる事務所の所在地	電話番号	認定事業種
056012	令和6年 3月27日	有限会社 山田造材部	山田一成	北秋田市	0186-72-4048	有

## 2. 雇用の状況

林業現場作業職員（うち常用）	事務系等職員数（うち常用）	雇用管理者の選任の有無	雇用に関する文書交付の有無	社会・労働保険等への加入状況					
				労災保険	労災保険料率	雇用保険	健康保険	厚生年金保険	退職金共済等
18人 (18)	4人 (4)	有	有	22人	5.109 %	22人	22人	21人	22人

※ 職員数のうち常用とは、雇用契約において雇用期間の定めがないか又は4か月以上の雇用期間が定められているもの（季節労働を除く。）をいう。

※ 退職金共済等には、中小企業退職金共済制度、林業退職金共済制度のほか、都道府県独自の制度や任意積立金等を含めて記載すること。

注1 「雇用管理者」とは、「林業労働力の確保の促進に関する法律」第30条第1項及び厚生労働省令に基づき、森林施業を行う事業所ごとに、林業労働者の募集、雇入れ及び配置、教育訓練その他雇用管理に関する事項を管理するため選任された者のこと。

注2 「雇用に関する文書」とは、「林業労働力の確保の促進に関する法律」第31条及び厚生労働省令に基づき、事業主が林業労働者を雇い入れたとき、事業主が林業労働者に対して交付する、当該事業主の氏名又は名称、事業所の名称及び所在地、雇用期間、従事すべき内容等に関する事項を明らかにした文書のこと。

## 2. 技術者・技能者の数

技術者・技能者数										
フォレストワーカー	フォレストリーダー	フォレストマネージャー	森林施業プランナー	森林作業道作設ペーラー	技術士	技能士	林業技士	フォレスター(森林総合監理士)	ニューグリーンマイスター	秋田県林業技術管理士
3人	4人	人	2人	2人	人	人	2人	人	10人	2人

注1 フォレストワーカー（林業作業士）、フォレストリーダー（現場管理責任者）、フォレストマネージャー（統括現場管理責任者）とは、「研修修了者に係る登録制度の運用について（平成10年4月1日付け10林野組第36号林野庁長官通知）」に基づき、林業労働力確保支援センター等が実施する研修を修了し、農林水産省が備える研修修了者名簿に登録された者のこと。

注2 森林施業プランナーとは森林施業プランナー育成のための研修を受講し、森林施業プランナー協会で認定された者のこと。

注3 森林作業道作設ペーラーとは、森林作業道作設ペーラー養成のための国または県の研修を受講するなどして、丈夫で簡易な作業道を作設する能力を有する者のこと。

注4 技術士とは、技術士法に基づく技術士（技術士補を含む。）のこと。

- 注5 技能士とは、職業能力開発促進法に基づく技能士（技能士補を含む。）のこと。
- 注6 林業技士とは、（一社）日本森林技術協会の認定する林業技術士のこと。
- 注7 フォレスター（森林総合監理士）とは、森林法に基づく林業普及指導員資格試験の地域総合監理の区分に合格した者のこと。
- 注8 ニューグリーンマイスターは秋田県の認定を受けた者。
- 注9 秋田県林業技術管理士とは、秋田県林業トップランナー養成研修（秋田林業大学校）を修了し、秋田県の認定を受けている者。

### 3 林業機械の保有状況

グラウブル	プロセッサ	ハーベスター	フォワーダ	スイングヤード	フェラーバンチャ	スキッタ	タワーヤード	バケット付グラップル	林内作業車	その他
1台	3台	2台	7台	台	7台	台	台	台	台	台

※1年を超える契約のリース機械を含み、レンタル機械については含まないこととすること。

### 4 生産量の増加又は生産性の向上

- ※ 直近3事業年度の実績及び目標とする事業年度の見込を記載してください。
- ※ 「目標とする事業年度の見込」欄の数値のうち、目標として設定するものについて、「目標とする項目」欄にチェックしてください
- ※

事業区分	指標	内訳	直近3事業年度の実績			目標とする事業年度の見込	目標とする項目	
			直近の前々年	直近の前年	直近			
生産	主伐	面積(ha)	直営	52	31	29	32	
			請負					
			合計	52	31	29	32	
	間伐	材積(m³)	直営	20,469	17,214	18,619	20,700	
			請負					
			合計	20,469	17,214	18,619	20,700	<input checked="" type="checkbox"/>
	植付	生産性(m³/人日)	直営	10.9	10.8	10.7		
			請負				262	
			合計	233	253	238	262	
	間伐	面積(ha)	直営	233	253	238	21,000	
			請負					
			合計	233	253	238	21,000	<input checked="" type="checkbox"/>
	植付	材積(m³)	直営	16,515	21,931	23,237		
			請負					
			合計	16,515	21,931	23,237		
		生産性(m³/人日)	直営	9.3	8.5	8.6		
			請負					
			合計	4.41	17.67	12.37	12	<input checked="" type="checkbox"/>

造林・保育	下刈り	面積 (ha)	直営	2.69	9.24	11.26		
			請負					
			合計	2.69	9.24	11.26		
その他		面積 (ha)	直営	0.64	0.00	0.00		
			請負					
			合計	0.64	0.00	0.00		

#### 事業期間

直近の事業年度： 令和4年4月1日～令和5年3月31日

目標とする事業年度： 令和8年4月1日～令和9年3月31日

以下の5～11の項目の□欄について、該当する箇所にチェックしてください。

- ※ その他の取組等がある場合には、( ) 内に記載するとともに該当する箇所にチェックしてください。
- ※ 該当するもの（チェックしたもの）について、具体的な内容を記述してください。（添付書類で確認できる場合は省略可。）

#### 5 生産管理又は流通合理化等

##### (1) 適切な生産管理

作業日報の作成・分析による進捗管理や工程の見直し    ( 年後 )

作業システムの改善    ( 年後 )

その他 ( )    ( 年後 )

取り組んでいる  
1年以内に取り組む予定

取り組む意向がある

( 年後 )

##### (2) 原木の安定供給・流通合理化等

製材工場等需要者との直接的な取引    ( 年後 )

とりまとめ機関を通じた共同販売・共同出荷    ( 年後 )

森林所有者や工務店等との連携    ( 年後 )

その他 ( )    ( 年後 )

(1)及び(2)の該当するもの（チェックしたもの）について、具体的な内容を記述してください。

##### 作業日報の作成等

書式を一部改めることにより トラック運材の進捗の効率化、生産性向上につながった。

書式の内容についてはさらなる生産性向上のため引き続き検討していきたい。

##### 作業システムの改善

リゲーリーチゲラップル導入（ワインチロープの人力引寄せ頻度の大幅減少で生産性向上及び労働軽減、併せて植付作業の地拵効率の向上）。

##### 製材工場等との直接的な取引

製材工場：新北稜林産、バイオマス工場（能代運輸）

##### 共同販売・共同出荷

秋田県素材生産流通協同組合(合板材)、米代川流域森林・林業活性化協同組合(輸出材・中国木材)  
 森林所有者との連携  
 自治体及び集落会と森林経営計画委託事業を契約。

## 6 造林・保育の省力化・低コスト化

	取り組んでいる	1年以内に取り組む予定	取り組む意向がある	( 年後)
伐採・造林の一貫作業システムの導入	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	( 年後)
コンテナ苗の使用	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	( 年後)
低密度植栽	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	( 年後)
下刈りの省略	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	( 年後)
その他 ( )		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	( 年後)

上記のうち該当するもの（チェックしたもの）について、具体的な内容を記述してください。

### 伐採・造林の一貫作業システムの導入

北秋田市川井(22 林班 69 小班 外)、上杉(17 林班 165 小班 外)個人有林。

なお、令和 5 年度国有林生産請負でも一貫作業を行っている。

### コンテナ苗の使用及び低密度植栽

上記民有林についてコンテナ苗を使用。植栽は ha1800 本程度。

### 下刈の省略

コンテナ苗植栽後翌々年から隔年で 3 回実施で計画。

## 7 主伐後の再造林の確保

	有している	1年以内に整備する予定	整備する意向がある	( 年後)
主伐及び主伐後の再造林を一体的に実施する体制	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	( 年後)
	取り組んでいる	1年以内に取り組む予定	取り組む意向がある	( 年後)
主伐後の適切な更新	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	( 年後)

上記のうち該当するもの（チェックしたもの）について、具体的な内容を記述してください。

### 一体的な実施体制

上記 6 のとおり実行している。

### 主伐後の適切な更新

森林所有者の意向を踏まえつつ低密度植栽、コンテナ苗使用等を説明し一貫作業を原則とするが、伐採搬出完了時期との関連から翌年の対処もある。

## 8 生産や造林・保育の実施体制の確保

	3年間以上	1年間以上	1年間未満	実績なし
素材生産の事業実績	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
造林・保育の事業実績	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

## 9 伐採・造林に関する行動規範の策定等

	策定等している	1年以内に策定等する予定	策定等する意向がある	
独自の行動規範等の策定	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	( 年後)
所属する団体や都道府県等による行動規範等の策定等	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	( 年後)

上記のうち該当するもの（チェックしたもの）について、具体的な内容を記述してください。

独自の行動規範による。  
所属団体の行動規範による。

## 10 雇用管理の改善及び労働安全対策

### (1) 雇用管理の改善

	取り組んでいる	1年以内に取り組む予定	取り組む意向がある	
現場作業職員の常用化	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	( 年後)
現場作業職員への月給制の導入	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	( 年後)
計画的な研修実施などの教育訓練の充実	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	( 年後)
退職金共済への加入などの福利厚生の充実	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	( 年後)
その他（ ）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	( 年後)

### (2) 労働安全対策

現場作業職員等への安全衛生教育	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	( 年後)
労災保険への加入（一人親方等の特別加入を含む）	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	( 年後)
リスクアセスメント	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	( 年後)
防護具の着用の徹底	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	( 年後)
作業現場の安全巡回	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	( 年後)

労働安全コンサルタント等専門家による安全診断・指導    ( 年後)

その他 ( )    ( 年後)

(1)及び(2)の該当するもの（チェックしたもの）について、具体的な内容を記述してください。

安全衛生教育：毎月の安全座談会実施。節目となる時期の実施（教育ビデオ。救命講習等）。

労災保険への加入：全員加入している。

リスクアセスメント：作業環境の大きい変化時に実施している。

防護具の着用徹底：平成 26 年から実施している。

作業現場の安全巡回：安全衛生推進者を主体にその他管理要員等で随時行っている。

## 1.1 コンプライアンスの確保

はい いいえ

業務に関連して法令に違反し、代表役員等や一般役員等が逮捕され、又は逮捕を経ないで公訴を提起されたときから 1 年間を経過していない者である

業務に関連して法令に違反し、事案が重大・悪質な場合であって再発防止に向けた取組が確実に行われると認められない者である

国、都道府県又は市町村から入札参加資格の指名停止を受けている者である

6 の行動規範等に違反した行為をしたと認められる者である

その他森林の経営管理を適切に行うことができない又は森林の経営管理に関し不正若しくは不誠実な行為をするおそれがあると認めるに足りる相当の理由がある者である

〔破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者や暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第 32 条第 1 項各号に掲げる者等〕

## 1.2 常勤役員の設置（※ 法人のみ）

既に常勤役員を設置している場合、常勤役員の状況について記載してください。

役職	(フリガナ) 氏名	住所	生年月日
代表取締役	ヤマダ カズナリ 山田 一成		

現に常勤役員を設置していない場合、設置に向けた取組について記述してください。

### 1.3 経営管理実施権の設定を受けることを希望する区域

市町村名：北秋田市、上小阿仁村

#### ※経営管理実施権

森林経営管理法に基づき、市町村からの委託を受けて伐採等を実施するために林業経営者に設定される権利

### 1.4 その他知事が定める情報

防災活動：国有林との災害協定に基づく活動（山火事防止パトロール）

指名停止処分等の状況：なし

民有林森林整備関係委託事業の実施

※実践体制基礎評価とは、林野庁補助事業「森林施業アドバイザー育成対策事業」実施要領に基づいて、提案型集約化施業（以下「提案型施業」という。）に取り組む林業事業体について、提案型施業を実施する体制が構築されているかを公正・中立な外部機関が評価する仕組みをいう。